

鹿児島県知事 塩田 康一 殿

川内港の整備に係る要望書



令和6年9月
川内港整備促進期成会

川内港の整備につきましては、かねてから格段の御高配を賜り、感謝申し上げます。また、平成元年以来となる川内港港湾計画改訂、さらには令和３年度に新規事業採択いただいた唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の力強い推進等、多大なる御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

港湾は、我が国の経済や国民生活を支える極めて重要な社会基盤であり、激甚化、頻発化する風水害や切迫する大規模地震等に屈しない強靱な国土づくりを推進するため、「防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策」を計画的に実施していくことが必要です。

また、大きなダメージを受けた経済社会活動を確実に回復させるとともに、経済の好循環を加速・拡大させるための、港湾機能の強化を通じた経済の持続的な成長を支える基盤づくりや、地方の暮らしや経済成長を支え、豊かで活力ある地方創りが求められています。

重要港湾川内港は、鹿児島県北西部に位置し、中国・韓国・東南アジアに近い優位性から、物流拠点として重要な役割を担っています。

特に、川内港のある薩摩川内市は、友好都市盟約を結ぶ中国江蘇省常熟市と、平成２８年に港湾貿易促進に関する協力協定書を締結し、川内港から常熟市へ直接木材の輸出を行っており、川内港背後地域における伐期を迎えた木材の豊富な供給量と、近年急増している中国等の木材需要により、川内港の木材輸出量は年々増加の一途をたどっています。

効率的かつ経済的な木材輸出を行うためには、大型船での輸送が不可欠であり、川内港に対応可能な岸壁がないことが大きな課題となっておりましたが、令和３年度に直轄事業として水深１２ｍの耐震強化岸壁等の整備に着手していただいたところです。

また、国土強靱化基本計画において、南海トラフをはじめとした全国で大規模地震の切迫性が指摘される中、広域的なりダンダンシーの確保の観点からも川内港には大規模自然災害時における緊急物資等の輸送拠点としての機能確保が求められています。

つきましては、川内港が薩摩川内市のみならず地域の安全・安心の確保や産業・経済の発展を支える重要な港であることを十分認識していただき、次の事項について特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和６年９月

川内港整備促進期成会

会 長 薩摩川内市長 田 中 良 二



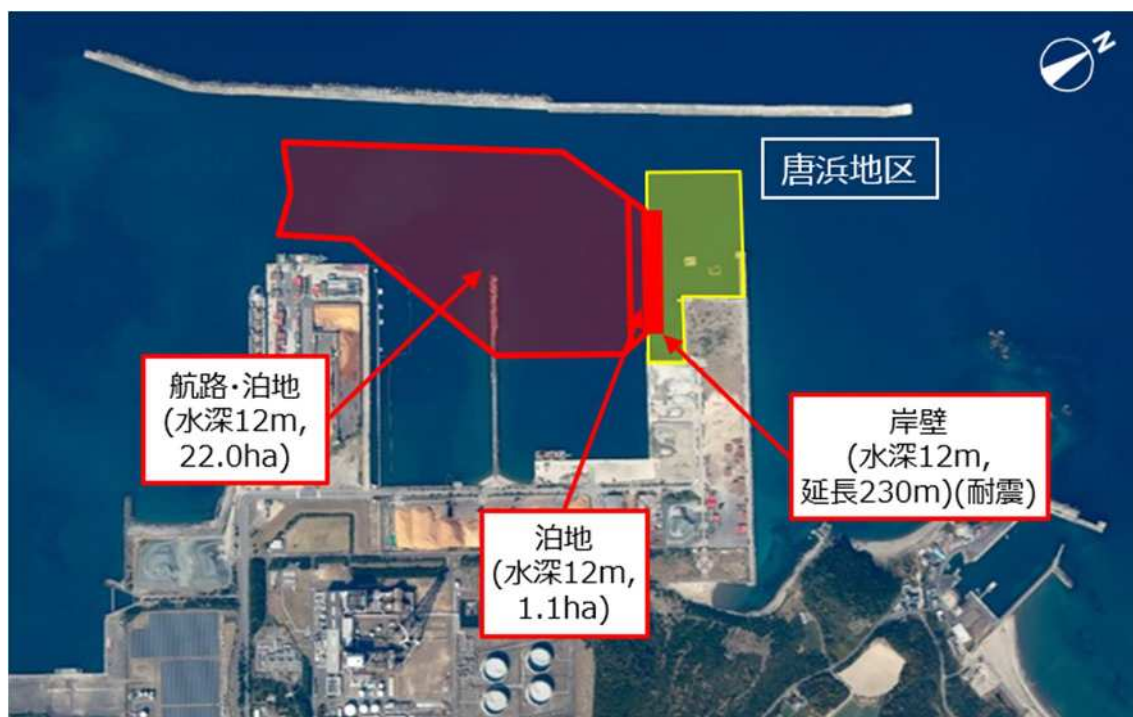
記

- 1 経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大などに必要な港湾関連予算の確保
- 2 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業の整備推進、早期完成
- 3 ガントリークレーンの早期整備及び荷役機能の強化
- 4 船舶の大型化への対応
- 5 船間島西船だまりの整備推進

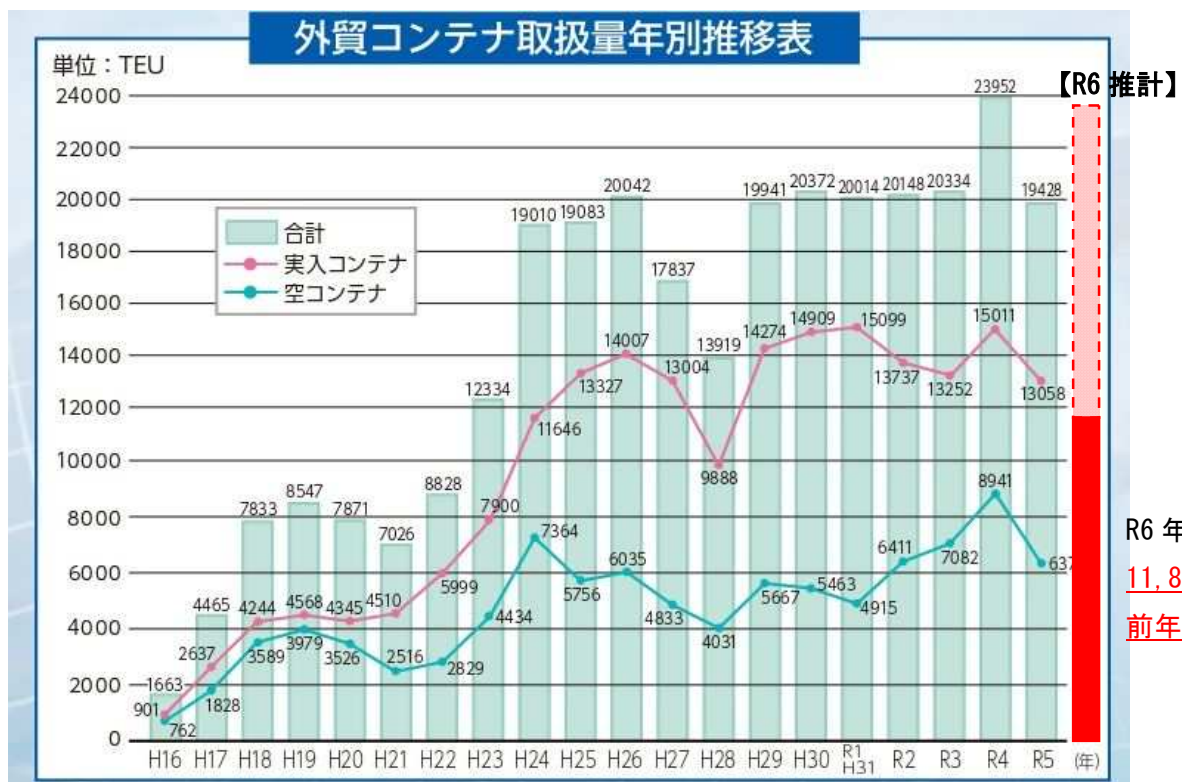
川内港の位置図



工事概要







進捗状況



令和5年8月

写真：ケーソン製作状況



令和6年7月

写真：基礎捨石投入（左）及び床掘（右）状況

輸出促進等の取組み

- ・ 令和5年 9月13日(水) GFP 鹿児島フォーラム in 北薩
- ・ 令和6年 8月 1日(木) 薩摩川内港ポートセミナーを開催（東京）※平成17年8月～



令和5年9月

写真：GFP 鹿児島フォーラム in 北薩



令和6年8月

写真：薩摩川内港ポートセミナー

- ・ 令和6年 1月20日(土)～23日(火) 薩摩国広域輸出促進協議会 in 香港・マカオ トップセールス
- ・ 令和6年 4月24日(水) 川内港国際定期コンテナ航路開設20周年式典



令和6年1月

写真：薩摩国広域輸出促進協議会 in 香港・マカオ



令和6年4月

写真：川内港国際定期コンテナ航路開設20周年

荷役機能の強化（要望 3）

【現況と課題】



ジブクレーン



リーチスタッカー

- ・ジブクレーンとリーチスタッカーによる現在の荷役状況。
- ・荷役の効率化、将来的な船舶の大型化への対応をするため、ガントリークレーン等の導入による荷役機能の強化が必要。

【他港事例】



ガントリークレーン(八代港)

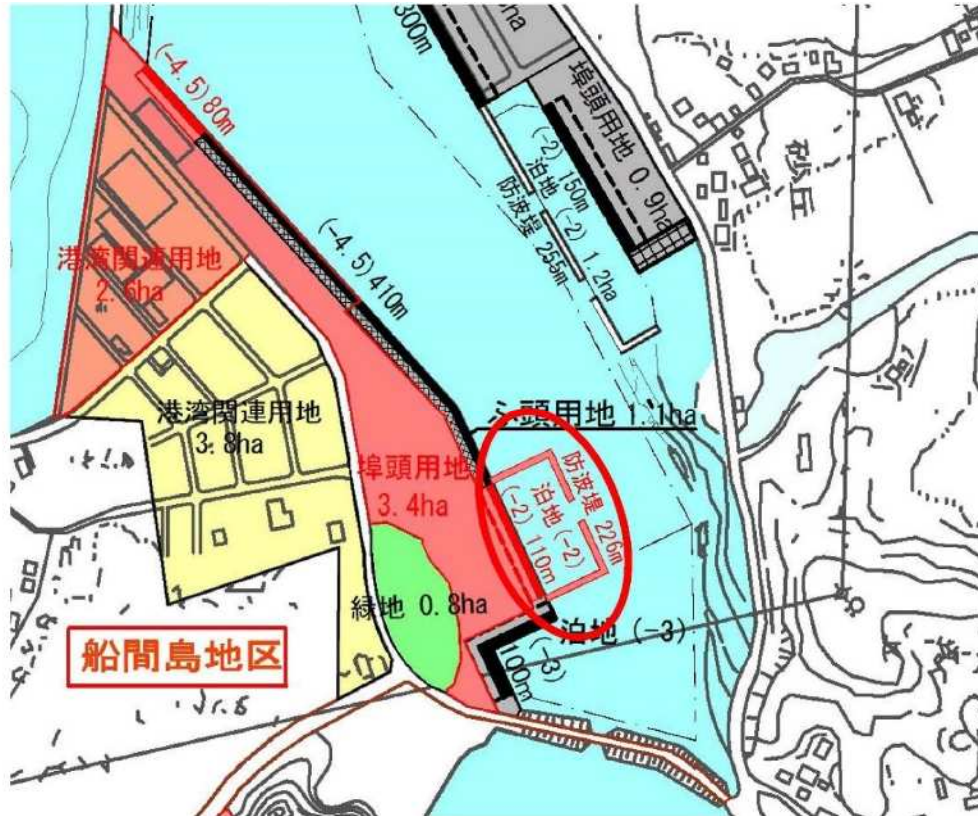


トランスファークレーン(志布志港)

- ・ガントリークレーンの導入によりジブクレーンと比較して約 2 倍（薩摩川内市調べ）の荷役効率化が図られる。
- ・トランスファークレーンの導入により、更なる荷役能力の向上が期待される。
- ・船舶大型化に伴う荷役の課題に対応するため、荷役機能の強化が不可欠。

船間島西船だまり（要望5）

要望箇所



被災状況



港のトピック



(写真左から) 鹿児島県副知事 大塚大輔 氏

サーキュラーパーク九州㈱代表取締役 春木優 氏

サーキュラーパーク九州㈱代表取締役 中臺澄之 氏

田中良二薩摩川内市長

- ・ 廃棄物のリサイクルや有効活用の技術・実績を持つ株式会社ナカダイと九州電力株式会社が共同出資し、令和5年7月26日にサーキュラーパーク九州株式会社を設立。
- ・ 令和5年7月31日、サーキュラーパーク九州株式会社、鹿児島県、薩摩川内市が立地協定を締結。
- ・ 令和6年4月1日、サーキュラーパーク九州株式会社において、リソーシング事業の操業開始。



※ 上記はイメージであり、決まったものではありません

川内火力発電所跡地の将来的な整備イメージ

川内港整備促進期成会会員名簿

会 長	薩 摩 川 内 市 長	田 中 良 二
副会長	薩 摩 川 内 市 議 会 議 長	大 田 黒 博
会 員	川 内 商 工 会 議 所 会 頭	橋 口 知 章
〃	薩 摩 川 内 市 商 工 会 会 長	岩 下 王 武
〃	川内市漁業協同組合代表理事組合長	下 園 利 雄
〃	中越パルプ工業(株)川内工場 上席執行役員工場長	富 田 実
〃	(公社)鹿児島県貿易協会 副会長	弓 場 秋 信
〃	鹿 児 島 港 運 協 会 会 長	大 西 英 二 朗
〃	鹿児島海陸運送(株) 代表取締役	大 西 英 二 朗
〃	日本通運(株)川内支店 支店長	秋 枝 豊 雄
〃	中越物産(株) 代表取締役	下 須 嘉 行
〃	薩摩川内市貿易振興協会 会長	橋 口 知 章